

市長のふれあい訪問

川口御成姫

11月9日(日)に開催する「第2回 川口宿 鳩ヶ谷宿 日光御成道まつり」のお姫様が「川口御成姫」です。昨年11月のコンテストで509人も応募者の中から、18歳～30歳部門、31歳～50歳部門でそれぞれ御成姫1人、準御成姫2人、合計6人が選ばれました。まつり開催までの1年間、親善大使として市内の各種行事などに参加し、まつり当日は行列に華を添える大役を担う御成姫のみなさんを岡村市長が訪問。活動内容や今後の抱負などを伺いました。



(写真左から)
【18歳～30歳部門】
準御成姫 二村真理子さん
準御成姫 今野 奈々さん
御成姫 小林 千鶴さん
【31歳～50歳部門】
御成姫 渡邊 里恵さん
準御成姫 村田 潤子さん
準御成姫 飯塚 陽子さん



市長 新年明けましておめでとございませう。今年も市内で活躍されている皆さんにご登壇いただき、その活躍ぶりをご披露申し上げたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

さて、今年最初の市長のふれあい訪問は「川口御成姫」のみなさんです。どうぞよろしくお願いたします。まず、御成姫コンテストを開催した経緯を、実行委員長の児玉会頭に伺います。

児玉 2回目の御成道まつりのお姫様役は地元の方にという声があり、それならば、まつりのPRも兼ね御成姫のコンテストをやるということなので、商工会議所青年部が主体となつてコンテストを開催しました。

市長 実行部隊で活躍された青年部会長の小原さん、やってみていかがでしたか。



小原 10回ほどの会議で企画を煮詰め、募集では企業訪問や駅頭でのPRもしました。開催までに時間的な制約があり、とても苦労しましたが、最終的には応募目標の300人を超える509人の応募がありました。

市長 初代御成姫に選ばれた小林さんと渡邊さんは、どんなきっかけで応募したのですか。

小林 姉と妹に紹介され、姉妹3人で応募しました。

渡邊 兄と経営する飲食店のお客さまにコンテストの参加を勧めたら、みんな出て来ようということになり応募しました。

市長 初代御成姫に選ばれてどんな気持ちですか。

小林 家族も喜んでくれ、皆さんの期待に沿えるよう精一杯勉強して努めたいと思います。

渡邊 励ましの声もいただき、1年間頑張るぞと責任感も芽生えてきました。

市長 二村さんは残念ながら準御成姫でしたが、最終選考までではどんな過程でしたか。

二村 書類審査、面接、最終審査という流れでした。

市長 自信はありましたか。

二村 とんでもないです。生まれが岐阜で、大学卒業後、就職を機に川口に來たので、ちょっと不利かなと思っていました。

市長 今野さんも準御成姫ですが応募のきっかけは。

今野 働いている商業施設で、お客さまにコンテスト参加を勧めたのですが、逆に私が参加を勧められ応募しました。

市長 準御成姫の飯塚さん、ほかのコンテストと違い御成姫は和服で活動する訳ですが違和感はなかったですか。

飯塚 御成姫という、川口独特の発想でのコンテストはとても斬新だと感じました。

市長 そう思ってもらえたら主催者の思いも伝わってうれいんですね。準御成姫の村田さんは御成道をご存知でしたか。

村田 生まれも育ちも川口で、毎日のように御成道を通っているのを知っていました。

市長 では御成姫の皆さんへの期待をお聞かせください。



二村 書類審査、面接、最終審査という流れでした。

市長 楽しみですね。最後に御成姫の皆さんから決意のほどをお聞かせください。

小林 大好きな川口を盛り上げるために、精一杯努めて参ります。皆さんと一緒にわくわくを共有したいと思っています。

渡邊 大好きな川口を皆さんと一緒に楽しく盛り上げていけるように努めます。

二村 御成姫の活動をおして川口の新たな魅力を発見し、伝えたいと思っています。

今野 川口の人が大好きです。皆さんと一緒に川口を盛り上げて参ります。

飯塚 御成姫に選んでいただいた感謝を、行動力に代えて、川口のPRに努めます。

村田 素晴らしい川口となりますよう、御成姫に誇りを持って、努力して参ります。

市長 11月9日に第2回川口宿鳩ヶ谷宿日光御成道まつりが開催されます。今回は一昨年以上の盛況となるよう、我々も努力いたします。ぜひご来場いただければと思います。今日はありがとうございました。

